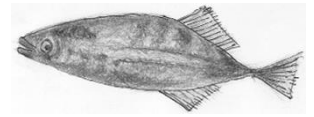


くまがや市民ネット準備会通信



生活クラブ運動の立ち上げ支援を受けています。

2025年5月26日発行 第16号

熊谷市学校給食検討委員会

熊谷市に学校給食検討委員会という組織があるのをご存知でしょうか？

熊谷市のホームページによると、今まで別の組織で検討していた学校給食計画や給食方針、給食費などに加え、新熊谷学校給食センターに関する協議をするなど学校給食を適正に運営するために設置された組織とのことです。昨年5月27日の第1回から1月20日の第4回まで開催されています。

3月5日にこの委員会の委員になっている方と意見交換しました。新しい給食センターでどの程度の手作り調理を考えているのか、野菜をカットする機械は野菜の規格を揃えないと難しいこと、泥付きの野菜も入れようとしていること、地産地消をどの程度考えているかなどの情報を共有できました。

熊谷市では家庭の生ごみや学校給食の食べ残しを堆肥にして農家に使ってもらう仕組みができています(機関紙前号)。ダンボールコンポストの普及をしているグループもあります。それに加えて食や農に関心があり活動しているグループもあります。活動内容はバラバラでも、協力しあえば子どもたちのために熊谷市をもっとよくできるのではないのでしょうか。



意見交換会

吉田太郎さんによるオーガニック給食のすすめ



吉田太郎さんは本を何冊もだされている

有機農業研究家で長野県松川町でも有機給食の立ち上げに携わってきた吉田太郎さんによる「なぜ、いま給食(公共調達)が大事なのか？」という副題がついた講演会が3月14日にありました。デンマークのコペンハーゲンでは学校の有機給食はほぼ100%達成しており、二酸化炭素の排出量を減らすことができたり、有機給食に1ユーロを投入すると医療費は34ユーロ削減されるという結果まででているそうです。台湾では10年前から週に1回全国で小学校の無料有機給食を行っているとのこと。その他工業型農業や化学肥料と地球温暖化との関係や食生活と健康との関係など興味深い話がたくさんありました。

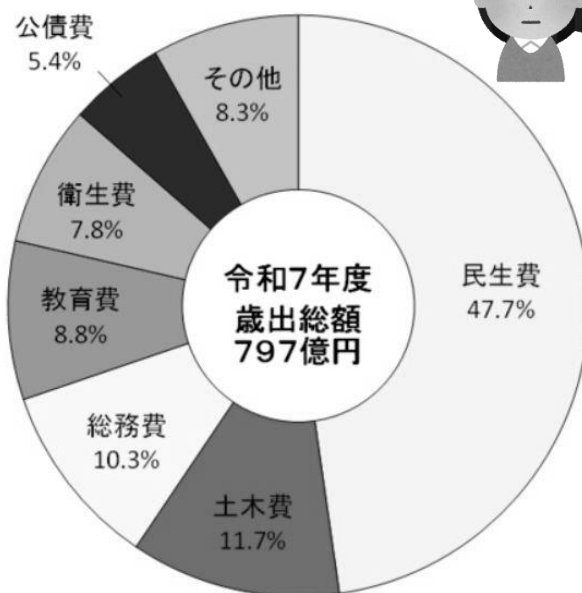
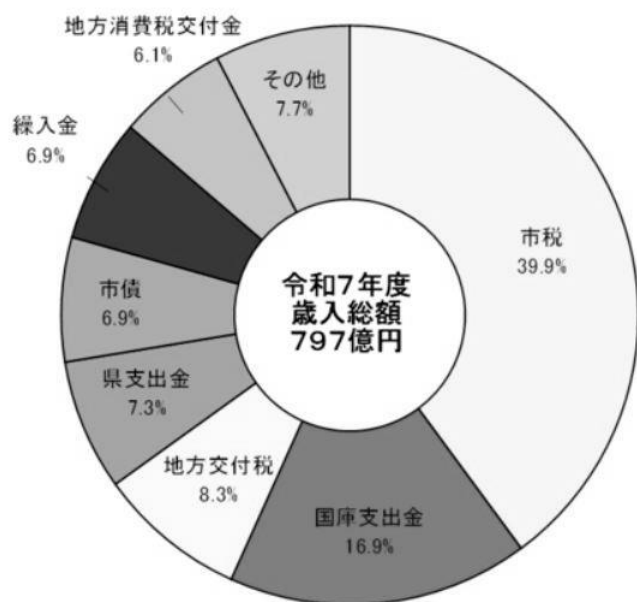
困り事はありませんか？

くまがや市民ネットワーク準備会では、熊谷市のことをもっと知りたいと考えています。例えば仕事をしていく上で、熊谷市がこうなっていたらいいのと思ったことはありませんか？ ちょっとした課題でも一緒に考えたいと思います。以下の連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

熊谷市を知ろう！

熊谷市の予算ってどうなっているの？

私たちの生活に密接に関わっている熊谷市の予算がどうなっているかご存知でしょうか？
よく知らないという人を対象に予算について説明をお聞きます。



熊谷市ホームページより

日時： 7月6日(日) 午後1時半～3時

講演1時間、参加者による意見交換30分

会場： くらぶルームさくら

熊谷市宮町 2-132

内容： 市政宅配講座「熊谷市の予算」(予定)

参加費： 無料

事前予約制、予約締切：6月27日(金)

予約、問合せ：070-5551-7734(ひがし)、higashi@ja2.so-net.ne.jp

主催： 熊谷市の予算を知る会

協力：生活クラブ生協熊谷支部、くまがや市民ネットワーク準備会

